

週刊 タバコの正体

Vol.26

第26巻 (2013.8.28~2013.12.18)

第1話	第10回アンケート結果
第2話	禁煙のメリット
第3話	心臓バクバク
第4話	どこで吸ってるの
第5話	老けたなー
第6話	手術は禁煙してから
第7話	非喫煙者優良体
第8話	喫煙ルーム
第9話	吸い殻の後始末
第10話	一酸化炭素と運動能力
第11話	ニコチンと快感
第12話	真っ黒のタール
第13話	子どものニコチン依存
第14話	息ができなくなる
第15話	大人になっても
第16話	4兆円の赤字
第17話	大気汚染よりも危険

週刊 タバコの正体

気候はまだ真夏のような状態ですが、ともかく2学期がスタートしました。少しずつ暑さは和らいでいくはずですから、毎日の学校生活に前向きな気持ちで元気を出して取り組んで下さい。

さて、5月に実施したアンケート結果がまとまりました。1115人の回答者のうち、「大人になったら、タバコを吸うつもり」は35人、「タバコを吸うのは、かっこいい」は63人でした。

この傾向が続けば近い将来、社会からタバコがなくなる日が来るかもしれませんね。

産業デザイン科 奥田 恭久

	今回の 回答数		今回'13/5 (%)	前回'12/5 (%)
1	624	タバコを吸うのは、かっこ悪い	56	53
2	63	タバコを吸うのは、かっこいい	6	11
3	959	タバコを吸うのは、自分にもまわりの人にも有害だ	86	87
4	49	タバコを吸うのは、本人の勝手に誰にも迷惑かけない	4	8
5	871	一生、タバコは吸わないつもり	78	78
6	35	大人になったら、タバコを吸うつもり	3	6
7	587	友達がタバコを吸うのは、イヤだ	53	52
8	299	友達がタバコを吸っても、平気だ	27	29
9	526	先生がタバコを吸うのは、イヤだ	47	47
10	323	先生がタバコを吸っても、平気だ	29	31
11	686	家族がタバコを吸うのは、イヤだ	62	61
12	237	家族がタバコを吸っても、平気だ	21	22
13	875	タバコを吸うと、ガンになる	79	79
14	30	タバコを吸っても、ガンにならない	3	4
15	109	タバコの値段は、安い	10	9
16	860	タバコの値段は、高い	77	79
17	717	学校でタバコを吸ってほしくない	64	64
18	168	学校でタバコの煙を見ても、平気だ	15	17
19	201	そのうち、学校でタバコを吸う人はなくなる	18	18
20	612	永久に、学校からタバコを吸う人はなくなる	55	61

総数 1115

週刊 タバコの正体

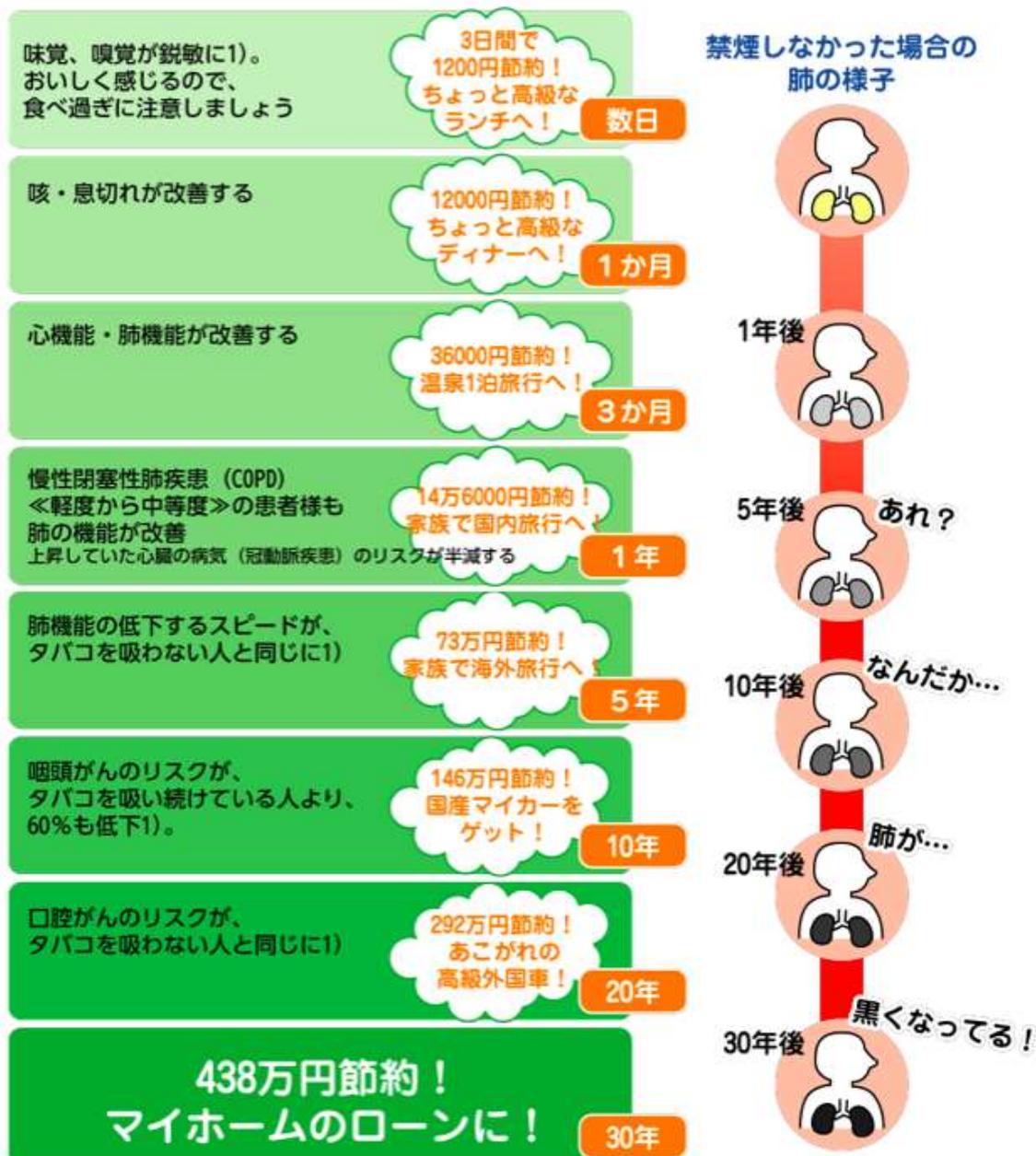
一旦ニコチン依存症になってしまうと、タバコは「百害あって一利なし」だとわかっているにもかかわらずやめられない人は大勢いますが、例えば30年間、吸い続ける人と禁煙した人では下図のような差がでます。

吸い始めないのが一番良いのですが、吸い始めても早く禁煙した方が良いに決まっています。

産業デザイン科 奥田 恭久

禁煙のメリット（健康面・金銭面）

1日1箱タバコを吸うあなたが禁煙したら…（1箱400円として）



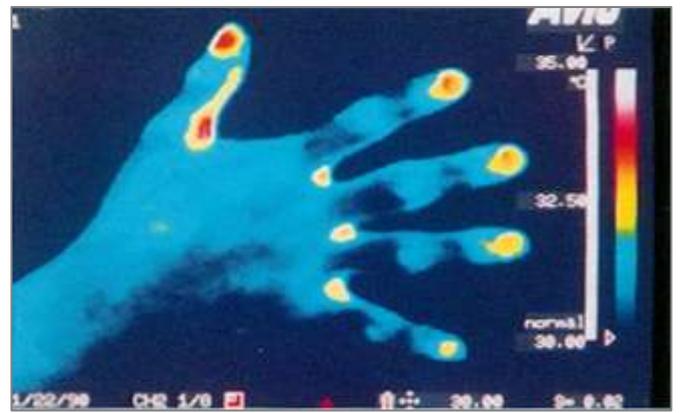
1) Brunnhuber, K. et al. : Putting evidence into practice : Smoking cessation BMJ Publishing Group : 5, 2007

森末クリニックHPから

週刊 タバコの正体

タバコを吸っても、外見上まったく健康に悪影響があるとは思えません。それどころか、喫煙者の多くはリラックスした表情を浮かべるほどです。しかし煙を吸い込んでしばらくすると、タバコに含まれるニコチンのせいで体内の血管が収縮するので、末端にある毛細血管の血流が少なくなります。すると下図のように手の温度が下がります。画像では分かりにくいのですが喫煙すると2℃も下がります。

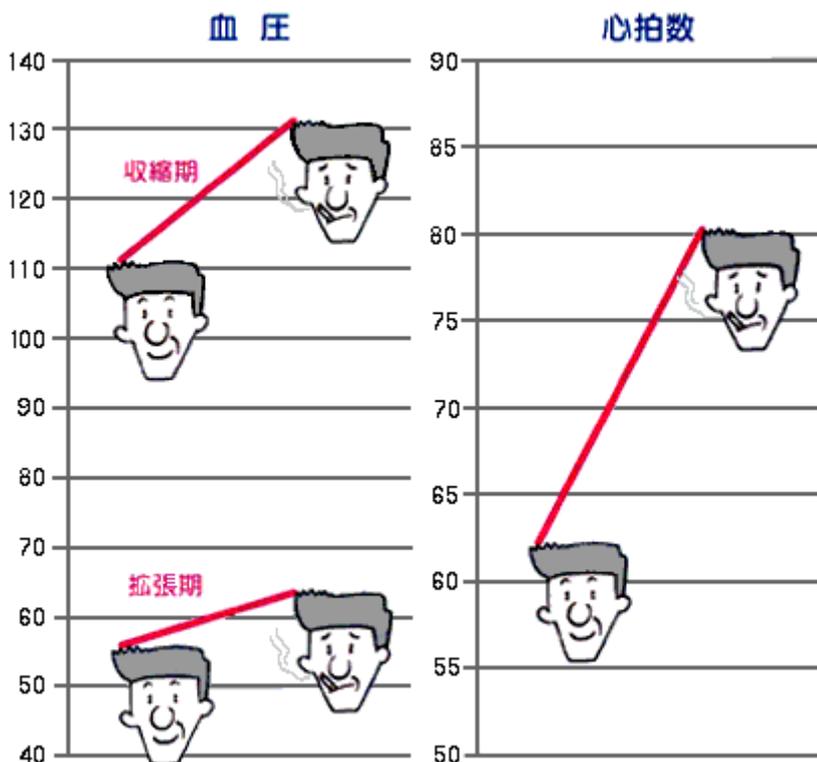
血液の流れが少なくなると、温度が低くなるだけではありません。画像のような状態が長く続くと血液が行き渡らなくなった細胞は壊れていき、「バージャー病」という手足が腐る病気の原因になります。この病気は厚生労働省の難病に指定されていて、約1万人の患者がいるそうです。



▲喫煙前

ファルマシア発行 写真で見る喫煙関連疾患 より

▲30秒後



そして、左のグラフを見て下さい。血管が縮むと身体全体の血圧も上昇し、運動をしていなくても心拍が上がります。タバコを吸うとそれだけで、心臓がバクバクするのです。

タバコを吸うと、身体のなかの臓器がシンドイ思いをしているのに、なぜか気分だけリラックスしてしまうなんて不思議ですよ。

表面上ではわからないこんな事情もちゃんと知っておいて下さい。

産業デザイン科 奥田 恭久

「Groppelli A, Omboni S, et al: J Hypertens 1990;8(Suppl 5):S35.」

循環器病情報サービスHP より

週刊 タバコの正体

受動喫煙の被害を防ぐため、現在では公共施設、商業施設、交通機関、宿泊施設、スポーツ施設、イベント会場、病院など人の集まるところは禁煙が当たり前です。職場はもちろんのこと勤務時間内禁煙という職場もあつたり、飲食店でもその傾向は進んでいて、タバコが吸える場所はどんどんなくなってきています。そして、受動喫煙の被害の認知度があがってきているので、各家庭でも家族から「家でタバコは吸わないで」と締め出されるケースもあることでしょう。

それなのに喫煙者の数はそれほど減っていません。平成25年度の日本たばこ産業の調査によると、成人男性の3人に1人(32%)、成人女性の10人に1人(10%)が喫煙者だそうです。

では、多くの喫煙者は一体どこでタバコを吸っているのでしょうか。

そう言えば、建物の入り口で人盛りができているのをよく見かけませんか。良く見るとタバコをくわえている人や、手に持っている人たちがばかりだったりします。屋内は禁煙なので、外で吸っているわけですが、印象が良くないですよ。その横を通るのもイヤな感じがしますが、建物に入るにはそこを通らなければならないので一層迷惑な思いがします。

一方、当人たちにとって、こんな所でひそひそとタバコを吸うのは本意ではないでしょう。でもニコチン依存症のせいで、どうしてもタバコを我慢することができず、仕方なしに外で吸っているのだと思います。

万が一、君たちがニコチン依存症にかかってしまったとしたら、毎日こんな姿でタバコを吸うことになるのです。カッコ悪いですよ。でも、こうするしか仕方がないのだと思うと、かわいそうな気がします。



成人の喫煙は法律で認められていますが、だからと言って有害物質を多く含んだタバコの煙を関係のない人に吸わせてしまうのは、喫煙者本人の知識とモラルに欠ける行動だと思います。だとするとタバコは人のいない所で吸うべきで、写真の姿はもっともなのかも知れません。

でも、そもそも吸い始めない事が一番大切ですよね。

産業デザイン科 奥田 恭久

週刊 タバコの正体

下の写真をよーく見て下さい。タイの双子の姉妹ですが、肌のはりやツヤに違いがあるのがわかりますか。なんとなく左の人の肌がくすんで見えますよね。じつは、このくすみはタバコのせいなんです。



タバコを吸うと血管が縮み血行が悪くなる事は知っていますよね。最悪の場合「バージャー病」という手足が腐る病気になる可能性があるのですが、そんな難病にかからなくても、血行が悪くなると誰も気づかないうちにお肌がやられているのです。双子で同じ年齢なのに、こうやって並べて見比べるとお肌がやられているのがよくわかります。そして、左の顔の方が老けて見えます。

タバコのせいで年齢のわりに老けて見える顔のことを、ずばり“スモーカーズフェース”と言います。年齢を重ねるうちに、人々の顔は老けていくのですが、若いうちからタバコを吸い続けていると、そのスピードが、毎日少しずつ少しずつ早くなっていくわけです。

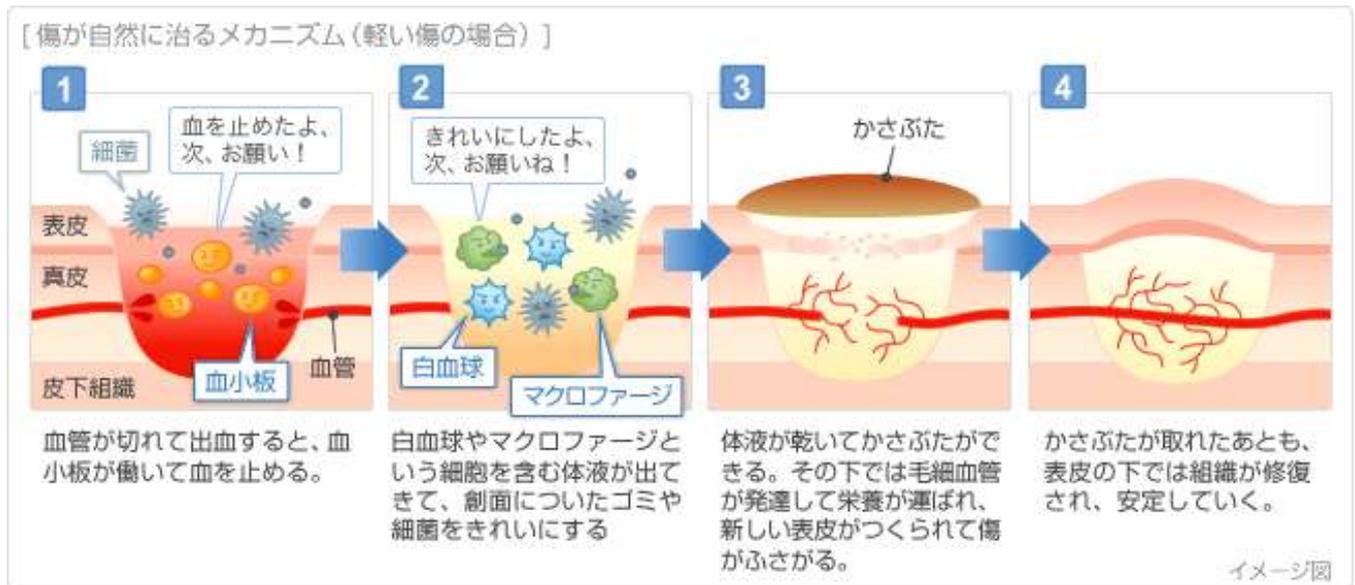
今、タバコなんかに興味がなく一生吸うつもりのない人には他人ごとですが、すでにニコチン依存になってしまっている人には、悲しい事実です。

何十年後かの同窓会で、「えー、うっそー、老けたなー」って言われるかもしれませんからね。

産業デザイン科 奥田 恭久

週刊 タバコの正体

タバコを吸うと血管が縮み血行が悪くなり、手足の温度が低くなったり、年齢より老けて見えるスモーカーズフェイスになる事を紹介してきましたが、まだ他にも悪影響を及ぼすことがあります。



第一三共ヘルスケア「からだの症状」サイトから

上は、皮膚の傷が治る様子のイメージ図です。皮膚の下で毛細血管が発達して新しい表皮がつくられていくのがわかりますよね。こんな場合、タバコを吸っている人は毛細血管が縮みますから傷が治りにくくなります。

とは言っても、軽い擦り傷や切り傷の治りが多少悪くなくても日常生活に差しさわりはないので、実際には気にならないでしょう。でも、この事が切実な問題を引き起こす場合もあります。それは“手術”です。喫煙者は、手術の傷が治りにくく開きやすくなるので再手術の可能性が高くなるそうです。さらに、タバコを吸うと「痛みが敏感になる」ことも分かっているため麻酔にも影響するそうです。

多くの健康な人は手術を気にかけて事がないでしょう。だから、タバコが手術に悪影響を与えることを知っている人は少ないと思います。しかし、手術患者が喫煙者の場合、禁煙指導をしてから手術をする病院が多くなっているようです。なかには禁煙できるまで手術を延期する場合もあるそうです。

一旦ニコチン依存症にかかっていると、手術が必要な事態になっても、まず禁煙という壁を乗り越えなければ治療が始まらないのです。

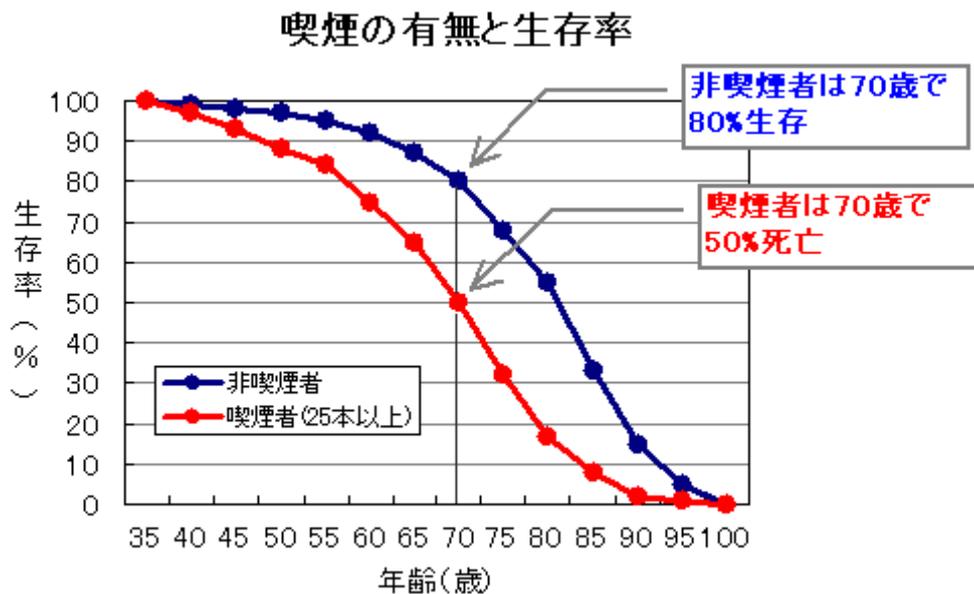
こんな事を知ってしまうと、ますますタバコに興味がなくなりますよね。

週刊 タバコの正体

“生命保険”って知っていますよね。予期せぬことで死亡したり大ケガを負ったり、大病をわずらったりしたときのために、保険会社に一定のお金を支払っておく制度です。そして万一の場合、その損失を保障してくるそれ相応の金額(保険金)がもらえる、というものです。

君たちの年齢では“生命保険”に加入している人はいないでしょうが、家族を養っていかなければならない大人たちの多くは、もしものために生命保険会社と契約し定期的に保険料を支払っています。日本には“生命保険”を扱う保険会社はたくさんあり、その保障内容や保険金などの種類も無数に存在します。

大人たちにとって数多い生命保険の中から、どの保険に加入するか大いに悩むところです。端的に言えば、少ない保険料で大きな保障(保険金)があるものが選ばれます。しかし一方、保険金を支払う保険会社にすれば、支払うお金は少なくしたいのは当然です。そこで保険会社では、契約する人達の健康状態を診査し、病気になる可能性が高い人にはより多くの保険料をもらう仕組みをとっています。逆に言うと、病気になる可能性が低い健康な人が支払う保険料は安くなるわけです。



そこで、保険会社の社員になったつもりで左のグラフを見て下さい。どうでしょうか。こんな事実を知れば、喫煙者と非喫煙者の保険料には差をつけなければ不公平だと感じませんか。

つまり、保険金が多くなりそうな喫煙者の保険料は高く、逆にタバコを吸わない人には安くすべきだと考えるはずですが。

出典 : Doll et al. Mortality in relation to smoking: 40 years' observations on male British doctors. Brit Med J 1994;309:901-911

と言うことで、現在はどの保険会社でも健康診査による保険料の料率に、タバコを吸わない人には安くなる「非喫煙者優良体料率」と呼ばれる種類があるようです。

いずれ君たちは自分の家族を持つでしょう。それを考えると、なおさらタバコは必要ありません。

産業デザイン科 奥田 恭久

週刊 タバコの正体

今年2月、JR 東海は新幹線全駅に喫煙ルームを設置することを発表しました。大勢の人が往来する駅に煙が漏れない喫煙室が設けられることは受動喫煙を防ぐために必要なもので、新幹線全駅に設置されるのは当然だろうと思います。

平成25年2月14日
東海旅客鉄道株式会社

東海道新幹線 全駅への喫煙ルームの設置について

当社では、たばこを吸われないお客様、吸われるお客様双方に、より快適に駅をご利用いただくため、東京、名古屋、新大阪など、のぞみが停車する全駅に順次、喫煙ルームの設置を進めておりますが、今回、東海道新幹線全駅のホームまたはコンコースに、喫煙コーナー（屋外）を室内化した喫煙ルームを設置することとしましたので、お知らせいたします。

1. 新たに喫煙ルームを設置する箇所（計11駅13箇所）
 - ・ホーム上に設置（3駅5箇所）：三島駅、静岡駅・浜松駅（上り・下りホーム）
※三島駅は島式ホームのため、上り・下りで1ホーム
 - ・コンコースに設置（8駅8箇所）：小田原駅、熱海駅、新富士駅、掛川駅、豊橋駅、三河安城駅、岐阜羽島駅、米原駅
2. 設置スケジュール
 - ・平成25年2月下旬頃より順次、工事に着手
 - ・平成25年度末までに、各駅で順次使用開始
3. 工事費（概算）
 - ・約1.6億円（計11駅13箇所）

【喫煙ルームのイメージ】

・各駅の具体的な設置位置や広さについては、今後決定してまいります。



(ホーム上に設置する場合)



(コンコースに設置する場合)

今まで、タバコの煙やニオイを不愉快に感じていた人達は、「ようやく作ってくれたか」と感じていることでしょう。

ところで、案内文を良く見ると、この喫煙ルームはJR 東海管轄内の11駅13箇所に設置されるようですが、それには、なんと1.6億円もの費用がかかるようです。

13箇所に1.6億円ということは、1箇所に1千万円を超える費用がかかる訳です。

煙もニオイもなくなるのはうれしいけれど、タバコを吸う人

のためにそんな大金をどうやって工面するのでしょうか。喫煙者も非喫煙者も運賃は同じなのに、喫煙者しか利用しない部屋があるのは少し不公平な気がしないでもありません。

ともかく健康を害するタバコを吸うために多額の費用をかけなければならないのは、もったいない限りです。タバコを吸う人がいなくなればそんな必要はないのにとすると、これから大人になる君たちがタバコを吸い始めない事を願うばかりです。

産業デザイン科 奥田 恭久



Serial number 359

第9話

週刊 タバコの正体

タバコを吸うと煙とニオイがあたり一面に広がり、周りの人に健康被害を及ぼし不愉快な思いをさせます。それがすなわち受動喫煙なのですが、煙とニオイ以外の物も発生しますよね。そうです、タバコが燃えた後の“灰”と“吸い殻”です。

ニオイはもともと目に見えませんが煙もすぐに見えなくなりますが、灰と吸い殻はいつまでも目にとまります。たとえば喫煙所に設置されている灰皿には、次から次へとタバコを吸う人が灰と吸い殻を捨て続けます。すると、いつか灰皿は一杯になるのは当然なのですが、そんな灰皿はいったい誰がいつ掃除しているのでしょうか。

そう言われれば、商業施設や公共施設などで制服を着た清掃員が灰皿をきれいに行っているのを見た事はありませんか。大きな施設では専任の清掃員を雇っているところがほとんどなので、その人達が定期的に掃除してくれているわけです。一方、そんな清掃員がいない所の灰皿はどうなっているのでしょうか。きっと誰かが掃除してくれているはずですが、そうでなければ、満杯になったまま放置された灰皿はそれ以後使えませんからね。

ところで、世間の喫煙者のなかには灰皿がないところでタバコを吸う人も多そうですね。歩道を歩きながらとか、交差点で信号を待ちながらとか、街かどで立ち話をしながらとか、手にしたタバコの灰を無造作に指さきではたき落とし、吸い終わった吸い殻も足元に捨てて踏み消したり、近くの溝や排水溝に投げ捨てる光景もよく見かけます。そうしたタバコのゴミはどうなってしまうのでしょうか。吸い殻を捨てた人たちはそんな気遣いをしているのでしょうか。

日本におけるタバコの年間販売本数は約2000億本だそうです。という事は毎年2000億本もの吸い殻が発生しているのです。2000億本の吸い殻ってどのくらいの量になるのでしょうか。1本1グラムだとして計算すると重さにしてなんと20万トンになります。ちなみに、和歌山市の発表によると平成22年度のゴミ排出量は15万7千トンだったそうです。比べて見ると膨大な量だということがわかりますよね。和歌山市が出すゴミの1年以上もあるのですから。

いかがでしょうか。タバコは本人にも周りの人にも健康被害を与えるばかりではなく、吸い終わった後も、その灰や吸い殻の後始末が必要となり、社会全体の負担も増やしている事に気がつきませんか。これから社会人の仲間入りをする皆さんは、こんな事情を理解したうえでタバコを吸わない大人になって下さい。

産業デザイン科 奥田 恭久

週刊 タバコの正体

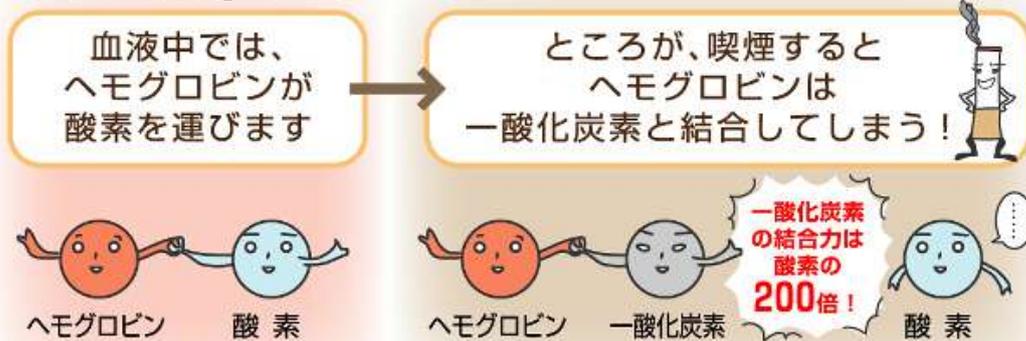
タバコには200種類以上の有害物質が含まれています。その中でも図にあるように「一酸化炭素」「ニコチン」「タール」は3大有害物質と呼ばれています。どの物質も人体にさまざまな悪影響を及ぼしますが、なかでも「一酸化炭素」は運動能力の低下を招きます。



真ん中の図を見て下さい。運動すると酸素が必要になるので呼吸量が増え、酸素を体じゅうに運ぼうとします。ところが、その役割になうヘモグロビンは酸素よりも「一酸化炭素」に結合しやすいのです。

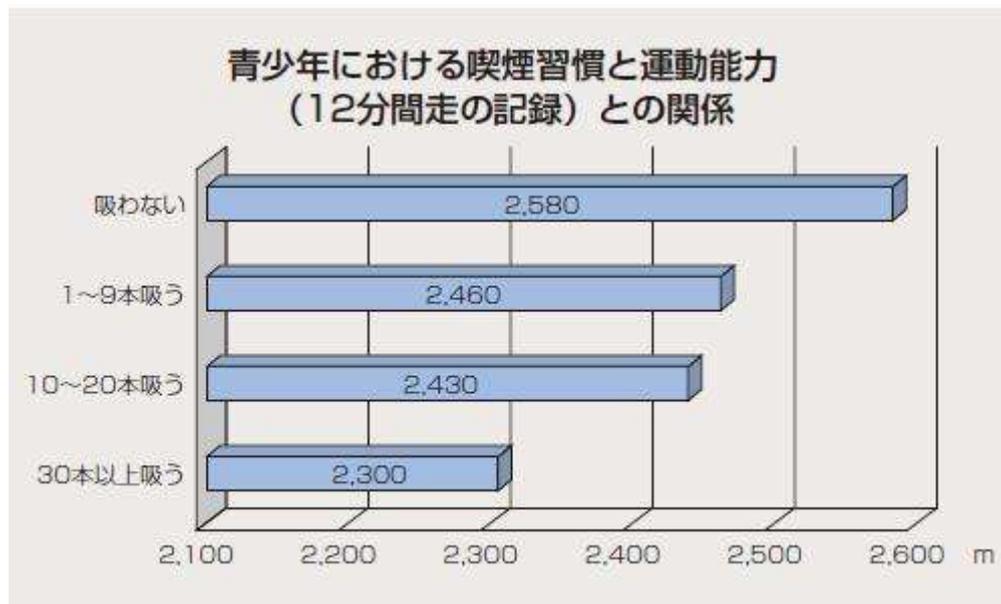
メディアグ「糖尿病」サイトから

だから、タバコを吸うと血液中のヘモグロビンが一酸化炭素にとられてしまって、酸素を運べなくなります。



すると、身体は酸欠状態となり運動に

必要なだけの酸素を供給できなくなります。その結果が下のグラフです。喫煙の本数が増えるほど一酸化炭素も増えるので、走れる距離が短くなってしまいます。



タバコのせいで、思いつき運動できないなんて、カッコ悪くて情けないですよ。

産業デザイン科

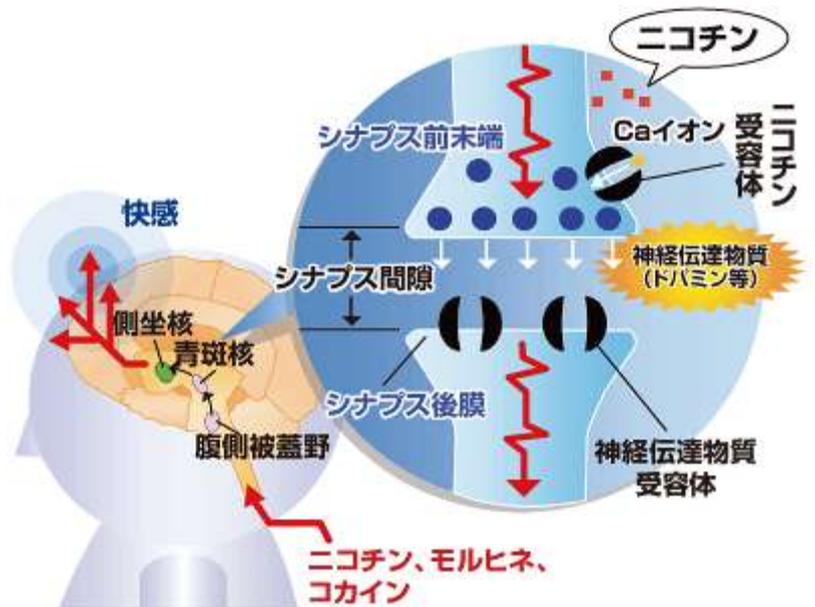
奥田 恭久

週刊 タバコの正体

タバコの3大有害物質である「ニコチン」「タール」「一酸化炭素」のうち、「一酸化炭素」が人の運動能力を低下させる事を前回紹介しましたが、今回は「ニコチン」を紹介します。

「タバコは身体に悪いし、お金がかかるし、迷惑がられるし、できればやめたい」と思っている喫煙者は大勢いますが、簡単にやめられません。その原因は「ニコチン」です。だからタバコを吸わずにいけない症状の人は「ニコチン依存症」と呼ばれるのです。ニコチンは体内に入ると脳の神経に作用して、下図にあるようにドーパミンなどの神経伝達物質を分泌させます。するとそのせいで人は“快感”を感じてしまいます。これは「コカイン」「モルヒネ」などの覚醒剤や麻薬が人体に与える感覚と同じで、この“快感”を覚えてしまうと、「やめたい」という意思が及ばない脳の生理的な反応がニコチンを要求し続けるわけです。

ノバルティス ファーマ「禁煙サポートサイト いい禁煙」から



ニコチンは脳に作用するだけでなく、毛細血管を収縮させ血行を悪くさせたり血圧を上昇させてしまいます。そして水に溶けたニコチンは40~60mg で致死量に達するほどの毒性を持っており、「毒物及び劇物取締法」で“毒物”に指定され、殺虫剤に使われているほどです。

脳が“快感”を感じているあいだに、じつは血管や臓器はじわりじわりとダメージを受け続けているのですから、非常に危険な状況だと思いませんか。ニコチン依存症になると、自分の意思ではコントロールできないこんな状態が続くことになるのです。

皆さんの多くは、すでにタバコには興味がないだろうと思いますが、正しい知識は健康な生活を続ける事に役立つはずです。タバコを吸わない事に自信を持って下さい。

産業デザイン科 奥田 恭久

週刊 タバコの正体

タバコの3大有害物質である「ニコチン」「タール」「一酸化炭素」のうち、「一酸化炭素」と「ニコチン」について知ってもらいましたので、今回は最後の「タール」を紹介します。

タールとは、タバコの葉に含まれている有機物質が熱分解された粒子で、約4000の化学物質の結合体でもあります。タバコのフィルターを茶色くさせるヤニのことで、この粒子が細胞に付着するとガンの原因となるのです。

下は、タバコの煙を液体に溶かす実験の画像です。1本目(写真左)に火を付けた時はボトルの水は透明ですが、150本目(写真中)でかなり色がつき、400本目(写真右)で真っ黒になってしまいました。

Metacafe inc. "Still Smoking? Watch This!!"から



毎日20本吸い続けた場合、20日間でこんなに真っ黒なタールが身体のどこかにへばりついているわけです。約1ヵ月でこの量ですから、20年も30年も吸い続けるとどうなってしまうのか想像するのが恐ろしくなりますが、現実には下の写真のように、タールが蓄積した肺は黒く変色してしまいます。

こんな事実を知ってしまえば、タバコに手を出す人はいないでしょうし、吸い始めなくて良かったと思うはずです。

タバコを吸わない事に自信を持って下さい。

産業デザイン科 奥田 恭久



肺がタールにより黒く変色。

週刊 タバコの正体

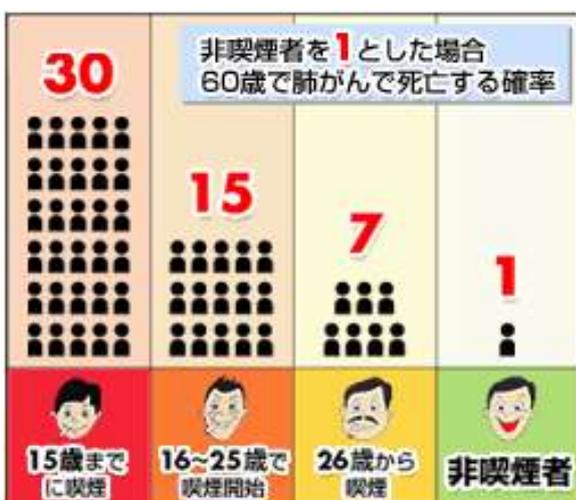
60種類以上の発ガン物質と200種類以上の有害物質が含まれる「百害あって一利なし」という事を知らずに、興味本位でタバコを何本か吸ってしまうと“ニコチン依存症”という病気にかかってしまい、以後何十年も毎日タバコを吸い続ける生活をしなければならなくなってしまいます。

しかも、タバコに興味を持つのは大人になってからよりも、中学生や高校生の頃が多いのです。思春期と呼ばれるこの時期はタバコに限らず大人社会が見え始めるので興味が湧くのは自然な現象だと言えますが、興味を抱いた時タバコに関する正しい知識と認識を持っていなければ「ちょっと一本だけ」という衝動に負けてしまう子どもがいるのは悲しい現実です。

「ちょっとぐらいなら、大丈夫だろう」という感覚は非常に危険です。成人した大人に比べ、子どものほうが早くニコチン依存症になるという報告もあるぐらいですから、「ちょっと一本」は「一生、タバコを吸い続ける」人生を招く可能性があるわけです。

仮に15歳でニコチン依存症になってしまったとしましょう。すると20歳になった時には60種類の発ガン物質と200種類以上の有害物質を5年分も身体に貯めこんでしまうこととなります。同じ5年間でも15歳～20歳と20歳～25歳とでは、身体的事情は大きく違いますよね。人生で一番成長著しい大切な時期に、タバコの有害物質が身体の隅々に行きわたってしまうのですから、その後の健康状態に影響が出ないわけがありません。

下の表はそんな悪影響の一例です。15歳までにタバコを吸い始めてしまうと、一度もタバコを吸っ



ていない人に比べ、肺がんて亡くなる確率が30倍にもなるのです。成長時期の身体にダメージを与える上に、早く喫煙を始めた分だけ人より長くタバコの毒を吸い込むことになるのですから、30倍という数字には納得してしまいます。

人生は一度しかないのですから「百害あって一利なし」のタバコのために、こんな結末を迎えたいと思う人はいないでしょう。

君たちには、今まさに大切な時期を過ごしている事を肝に銘じておいて欲しいと思います。

君たちとタバコと肺がんの話、
がん研究振興財団

産業デザイン科 奥田 恭久

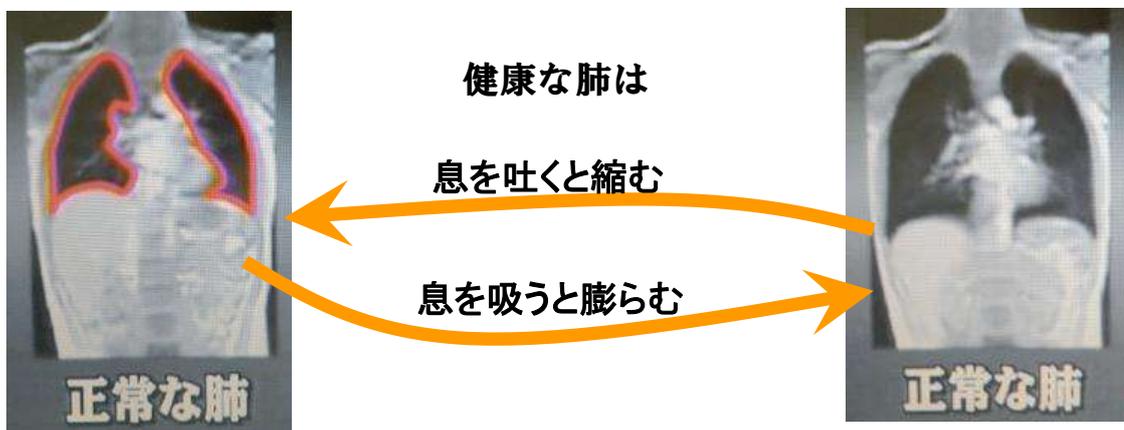
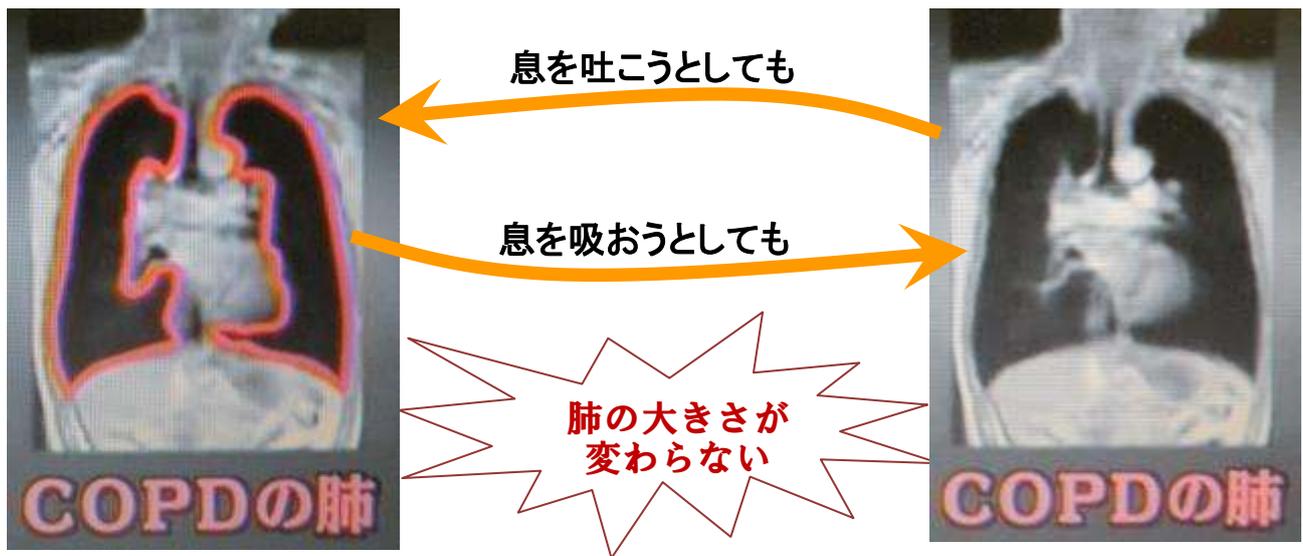
週刊 タバコの正体

タバコを吸うとその煙が最も多く直接的に吸い込まれるところは肺です。毎日何本もタバコを吸うと肺は相当なダメージを受けます。その結果、タールが染みついた黒い肺や、15歳までにタバコを吸い始めると肺がんになる確率が30倍にもなる事を紹介してきました。

じつは、それ以外にも下の写真のような病気になる確率も高くなります。この病気は「慢性閉塞性肺疾患(まんせいへいそくせいはいしっかん)」(COPD)と呼ばれています。ひと言で説明すると「肺がスカスカになって、呼吸ができなくなる病気」なのです。肺がスカスカになると、写真のように縮んだり膨らんだりできなくなるので息を吸い込むことも吐き出すこともできなくなるわけです。

息をしたくても空気を吸い込めないのですから怖いですよ。だから、この病気が進行すると24時間酸素ボンベとともに生活しなければならなくなります。こんな事になるのを知ってタバコに手を出す人はいないはずですよ。

産業デザイン科 奥田 恭久



週刊 タバコの正体

未成年者の喫煙は法律で禁止されていますが、20歳になれば法的には自由に吸うことができます。その昔、タバコはコーヒーやお茶と同じ嗜好品として扱われていましたから、大人になれば自由に吸えた時代もありました。

しかし、現在では大人になっても自由にタバコを吸える場所はどんどん減っています。最近では事務所や作業場が禁煙の会社が当たり前になってきている上、勤務中に職場を離れてタバコを吸う事も禁止している企業や役所も出始めています。さらに、路上での喫煙禁止条例がある市町村も珍しくなく、敷地内全面禁煙の大学や禁煙の海水浴場も着実に増加しています。

そして、タバコが吸えない飲食店も増える一方です。下の表は「禁煙スタイル」というグルメ情報サイトに掲載されている禁煙飲食店の店舗数です。4年前には1万2千店舗だったのに対し最新の情報では3倍以上の3万8千店舗にまで増えています。このように世の中全体がタバコを必要としなくなっているのです。世間の目が気になり、どこでも自由にタバコを吸える状況ではなくなっています。

法律上、大人になればタバコを吸う事は許されていますが、現実には大人になっても自由に吸えるわけではありません。だから一生タバコを吸う必要はありませんよね。

産業デザイン科 奥田 恭久

禁煙飲食店
の変遷

2009年1月		2013年11月
東京都・・・3,768		東京都・・・7,933
愛知県・・・1,416		愛知県・・・6,737
大阪府・・・1,332		大阪府・・・2,998
神奈川県・・・978		神奈川県・・・2,732
京都府・・・809		京都府・・・3,043
兵庫県・・・752		兵庫県・・・2,049
奈良県・・・110		奈良県・・・415
滋賀県・・・95		滋賀県・・・229
和歌山県・・・17		和歌山県・・・106
：		：
全国・・・12,631	増加	全国・・・38,556

週刊 タバコの正体

皆さん、タバコの値段を知っていますか。あえて知る必要はないのですが、ほとんどが一箱410円で売られています。タバコの事をきちんと知っている人にとっては、その度に410円も出して病気になるための煙を吸い込むなんて馬鹿げていると思えるのですが、じつは410円のうち264.4円は税金なのです。

下図にあるように、その税金による収益は年間2兆円を超えています。だから、タバコを買えば国や地方に貢献しているように思えます。確かに、タバコを買うだけなら貢献していることにはなりますが、実際はそのタバコを吸い続けますから、病気になる人が増えます。すると、その医療費が増え、療養中の労働力も失うこととなります。それに加え、タバコの火による火事や吸い殻の清掃費用などの出費が加わるので、関連する損失の合計額は6兆円を超えます。

つまり、一見タバコ税が社会に貢献しているようでも、本当はタバコのせいでその3倍もの損失がでているのです。2兆円の売り上げに対して6兆円の支出ですから、毎年4兆円の赤字を出し続けています。

日本のために、なんとかしなければならぬと思いませんか。

産業デザイン科 奥田 恭久



平成17年度一般会計繰入歳出決算(財務省ホームページ)、平成17年度地方財政統計年報(総務省ホームページ)より作成

「禁煙推進学術ネットワーク」から

たばこは税負担率が6割を超える商品です。



たばこの価格には国たばこ税、地方たばこ税、たばこ特別税、消費税の4種類もの税金が含まれています。これらを合わせると税負担率は6割を超える商品となっています。

<内訳>

- 国たばこ税：106.04円(25.9%)
- 地方たばこ税：122.44円(29.9%)
都道府県たばこ税：17.20円
市区町村たばこ税：105.24円
- たばこ特別税：16.40円(4.0%)
- 消費税：19.52円(4.76%)

たばこの税負担合計
264.40円/箱
(64.5%)

※一箱410円商品の場合

JT「たばこワールド」から

医療経済研究機構「禁煙政策のありかたに関する研究～喫煙によるコスト推計～(2010年報告)」より作成
注) 図の点線囲み部分(直接費用の「超過介護費」および間接費用の「喫煙時間分による労働力損失」)は、出典では「参考値」として扱われているが、ここでは損失として計上した

週刊 タバコの正体

下の写真は、中国の大気汚染の状況を伝えるニュース画像です。うっすら自動車の影が見えるのがわかりますか。今、中国はこんなに深刻な大気汚染が進んでいます。工場や自動車の排気ガスが大気を汚染しているようですが、そんな汚染物質が「PM2.5」と呼ばれているのを知っていますか。汚染物質の正体が直径2.5マイクロメートル(千分の1mm)の微粒子なので、こう呼ばれています。

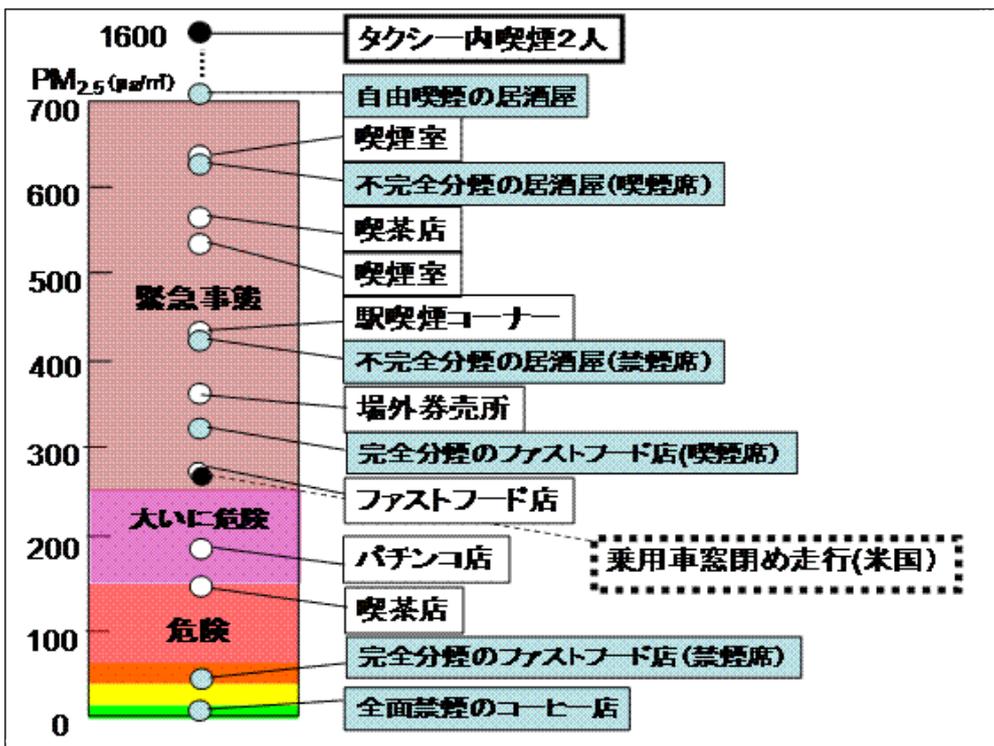
PM2.5はものすごく小さく身体に悪影響を与えるので、その粒子濃度が高くなると危険な状態となります。下のグラフはその危険度を表したもので、左端にある数字が粒子濃度を示しています。ちなみに写真が撮影されたこの日、北京市のPM2.5の粒子濃度は $300 \mu\text{g}/\text{m}^3$ だったそうです。グラフに照らし合わせると、“緊急事態”の範囲です。



2013年9月 NHK ニュースから

じつは、タバコの煙の粒子も典型的なPM2.5なのです。だからタバコの煙の濃度が高い場所は、中国の大気汚染と同じように危険な状態なのです。グラフを良く見ると、窓を閉めた自動車でタバコを吸うとその粒子濃度は $300 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 近辺です。ということは、先ほどの北京とほぼ同じなのです。

さらに、喫煙室では $500 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上、居酒屋では $700 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上、タクシー内で二人も喫煙すれば、 $1600 \mu\text{g}/\text{m}^3$ という桁違いに大きな値になってしまうのです。



日本禁煙学会「受動喫煙ファクトシート」から

いかがですか、タバコの煙は大気汚染よりもはるかに危険なのです。こんな事情は、多くの人の健康を守るために、より多くの人を知っておくべきだと思いますか。

産業デザイン科
奥田 恭久